

やる気と感動

学校だより 8号
平成28年
7月21日(木)

＝ 本日 一学期終了 35日間の夏休みへ ＝

先週5日間の三者面談期間が終了しました。生徒と保護者、担任の三者が膝をつき合わせて話ができる貴重な機会でした。この面談で出された話題をもう一度振り返って、それぞれの立場（生徒・保護者・担任）でこれから自分は何をなすべきかを明確にしてください。はっきりとした目標を持って、自ら行動することで少しずつ変わっていき、成長していきけるものです。それは何歳になっても言えることでしょう。

生徒の皆さんは明日からの夏休みを、どのような目標を持って過ごすか、何に挑戦するか、明確になっていますか。やるべきことが具体的に計画できていれば、自由に使える時間も増えてきます。普段できない体験もいっぱいしてもらいたいものです。

県の上位を狙う戦い、関東全国を懸けた戦い、より高いレベルを目指した新しいチーム作りなど**部活動の夏**。苦手教科の克服、**基礎学力の向上の夏**（夏季学習会、家庭学習）。受験生としての覚悟を決め**進路を切り拓く夏**（高校見学、妥協を許さない自学自習）。**冒険の夏**（八丈島フロンティアアドベンチャーなど）。**家族との絆を深める夏**。**地域貢献・ボランティアの夏**。**読書の夏**。あなたの夏は・・・。

35日間の夏休み、心も体も頭も鍛える夏・温かな交流のある夏・豊かな潤いのある夏であって欲しいと願っています。8月26日（金）二学期始業式で成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。

～とても嬉しかった話～

7月12日（火）、民生委員・主任児童委員の32名が学校訪問にいらっしやいました。全体で学校の様子を説明し、各学級の授業参観や校舎見学をしていただきました。全体会の中で自己紹介を兼ねたあいさつが行われ、その中で出されましたご意見を紹介します。

- ・生徒の皆さんが気持ちよくあいさつしてくれるので、朝夕あいさつを交わすことが楽しみです。
- ・町バスを使っている生徒の皆さんのあいさつが元気でとても良い。パトリック先生のあいさつも元気でよい。他の先生方のあいさつをもっと積極的に。
- ・部活動帰りの生徒のあいさつが良い。 ・校舎の二階から大きな声であいさつをしてくれた。
- ・栄小の卒業生が駅前気持ちよくあいさつしてくれる。
- ・野球部のあいさつが気持ちが良い。 ・1年生は少し恥ずかしそうだがあいさつしてくれる。
- ・教職員の熱い思いと生徒の活躍の様子が伝わってくる学校だよりを楽しみにしている。（数名）など地域の皆さんが南部中の生徒（南部の子ども達）をあたたく見守ってくださっていることが伝わってきます。また、中学生の気持ちの良いあいさつや、様々な方面で活躍している姿が、地域の皆さんに少しでも元気を与えられている事も感じられました。

* 中学生の皆さん、夏休み中は地域に小中学生の声を響かせ、地域全体を元気にしていきましょう。ラジオ体操や地域の行事や活動も大切にしてください。

＝保護者の皆さん・地域の皆さんへ＝

夏季休業中は生徒が家庭や地域で過ごすことが多くなります。家族の一員であること、地域の一員であることを強く自覚できる時期でもありますので、ご指導をよろしくお願い致します。

南部中学校ホームページ開設 <http://www.nanbu-chu.ed.jp> です。

まだ制作途中ではありますがご覧ください。